

令和5年度厚木市市民協働推進委員会第3回会議 議事録

- 1 日 時 令和5年9月30日（土）午後1時から午後4時まで
- 2 場 所 あつぎ市民交流プラザ7階 ミュージックルーム1、ルーム702
- 3 出席者 厚木市市民協働推進委員7人
市民協働推進課長、市民協働推進係長、同主査2人
- 4 傍聴者 4人（案件(2)のみ）
- 5 案 件
 - (1) 令和6年度市民協働提案事業の第二次審査について
 - (2) 第二次審査（プレゼンテーション）
 - (3) 厚木市市民協働推進条例の運用状況に対する意見書について
 - (4) 第二次審査の結果取りまとめについて
- 6 配布資料
 - (1) 資料1 令和6年度市民協働提案事業第二次審査対象事業
 - (2) 資料2 厚木市市民協働推進条例運用状況に対する意見書（案）
 - (3) 資料3 令和4年度市民協働提案事業
- 7 会議内容
 - (1) 令和5年度市民協働提案事業の第二次審査について
【委員長】
案件(1)について事務局から説明願います。

【事務局】
資料に基づき第二次審査について説明。

【委員】
点数の合計を記入する必要はありますか。

【事務局】
記入していただかなくても大丈夫です。

(2) 第二次審査（公開プレゼンテーション）
ア あつぎ気候市民会議展開事業 2024
【司会】

提案団体からプレゼンテーションをお願いします。

【提案団体】

プレゼンテーション（約10分）

【司会】

審査委員から質問があればお願いします。

【委員】

無作為抽出による市民が52名集まったということですが、想定していた人数より多かったのでしょうか。

【提案団体】

40人から50人と想定しておりましたので、想定に近い人数でした。

【委員】

講師謝礼とありますが、どのような分野の講師をお願いする予定ですか。また、講習時間は。

【提案団体】

可能性が高いのは今年度の第1回会議でもレクチャーしていただいた方です。体験型のワークショップを何箇所かでやってみることを想定しています。講習時間は内容によってことなると考えております。

【委員】

短期間のうちに主体の形成にチャレンジされていると思います。現在の状況を教えてください。

【提案団体】

継続していくためには主体が大事であると認識しています。実施中である事業の実行委員のメンバーからは、1回で終わらせるのではなく、継続していくことが大事であるといった声が多く上がっています。

市民が主体で運営しているのが他の自治体と異なる厚木市の特徴であり、参加していただいている多くの方が次につなげるチャンスになっていると思っていますので、なるべく大事にしたいと思っています。

【委員】

広い範囲の課題を検討していかなければならないと思います。今後委員の人数を拡大しますか。

【提案団体】

今年度やっている気候市民会議は1年間の限定ですので、くじ引きで選んだ参加市民も実行委員会のメンバーも1年間で区切りをつけます。その後は市民発電所が核となって有志メンバーの集まりにより展開していきたいと考えています。

まだ見通しが立たない部分も多くありますが、大事にしながら育てていきたいと考えています。

2030年の二酸化炭素の排出を半分に減らすという厚木市の目標は非常にハードルが高いですが、取組を加速していかなければならないと考えております。

【委員】

財源の確保についての見通しは。

【提案団体】

3年間は市民協働提案事業として実施したいと考えておりますが、自己資金も必要になってきますので、市民発電所の収益についても地域還元として活用する必要があると思っています。この活動自体が市民協働でなければ動けないものですから、この先の展開については厚木市と相談しながら検討したいと考えています。

イ あつぎ夢プロジェクト

【司会】

提案団体からプレゼンテーションをお願いします。

【提案団体】

プレゼンテーション（約10分）

【司会】

審査委員から質問があればお願いします。

【委員】

カラオケ大会に参加するための条件はありますか。

【提案団体】

ホームページやカラオケを歌えるようなお店に協力いただくなどして参加者を集める予定です。申込人数が多ければ抽選になると思っています。

【委員】

賞金やトロフィーや弁当などの予算が計上されていますが、カラオケに参加する場合は3,000円を支払っていただくのですか。

【提案団体】

こういったイベントで重みを分かりやすくするには無料で競争のない中で発表会をするのではなく、出演料位は徴取する予定です。

順位を決め、トロフィーをお渡しすることによって参加したくなるのだと思います。

【委員】

カラオケを習っている方は無条件で出場できるのですか。

【提案団体】

高齢者は出場すること自体が糧になる方も多くいると思います。

カラオケを習っている方も抽選になります。

ウ 厚木かるた大会

【司会】

提案団体からプレゼンテーションをお願いします。

【提案団体】

プレゼンテーション（約10分）

【司会】

審査委員から質問があればお願いします。

【委員】

過去の収支決算書の収入に代表者負担とありますが、何名いらっしゃいますか。

【提案団体】

私だけです。現在、かるたの在庫が300個あり、1,500円で販売しています。これを販売し終わって収益が出たらゼロになると言う想定で現在動いていますが、かるたを寄贈する形もあります。

【委員】

これまで参加した小学生などからの感想は。また、内容の見直しについての見通しを教えてください。

【提案団体】

これまでも保護者の声などに応じて札の内容を変更しています。今後もみなさまの声や厚木市の状況に応じて随時内容を変更したいと思っています。

去年は低学年、高学年、一般の3部門で開催しましたが、シニアの方が頑張ってくれたので、今年はシニアの部も開催する予定です。

あつぎかるたを全部暗記している子もいて、かるたの内容が変わったのに気が付いて、「僕の家にあるかるたと違う。」といった声もあり、それだけ真剣に厚木かるたを

してくれているのだなと感じました。また、保育園の先生から、かるたのように喜怒哀楽が出る遊びが大切であるといった声もいただきました。

【委員】

成人への周知も重要ではないかと感じましたが、小学校3年生に配布する理由は。

【提案団体】

小学校3年生で厚木市のことを学ぶ授業があるからです。かるたを授業で使うために30個購入していただいた学校もあります。

厚木に興味を持ち、自分たちなりのかるたを作ってみたいといった発想をする年代はこれ位ではないかと思いました。

成人の方にお配りしても、箱を空けることもしない方がいる懸念もあると思いました。

【委員】

森の里地区には森の里かるたがあります。地区のかるたとのつながりについてはいかがでしょう。

【提案団体】

色々な形のやり方は増えてくると思っています。他の県の方とのコラボの話もあります。

エ ハーモニカのまち復興プロジェクト

【司会】

提案団体からプレゼンテーションをお願いします。

【提案団体】

プレゼンテーション（約10分）

【司会】

審査委員から質問があればお願いします。

【委員】

厚木市でハーモニカが目立たなくなってきた理由は分かりますか。

【提案団体】

ハーモニカをしている方々の高齢化によるハーモニカ人口の減少です。

若い方たちにハーモニカの素晴らしさを知ってもらわなければいけないと思っています。

【委員】

小学校での講座の内容は

【提案団体】

色々な種類のハーモニカの紹介などを考えています。

オ 多様なことばや文化に触れる、厚木市親子多言語多文化交流事業

【司会】

提案団体からプレゼンテーションをお願いします。

【提案団体】

プレゼンテーション（約 10 分）

【司会】

審査委員から質問があればお願いします。

【委員】

厚木ユネスコ協会では 11 月 3 日に文化の交流のイベントを開催します。目的を同じくする団体が他にもあるということを知っていただき、活動の輪が広がるといいと思います。

【提案団体】

交流できれば私たちもうれしいので、是非よろしく願いいたします。

【委員】

市の役割が多いと感じますがいかがでしょうか。
また、報償費についての説明をお願いいたします。

【提案団体】

事業を実施する上で厚木市に担っていただきたいことは、主に事業の周知になります。報償費については、留学生に来ていただいた際に、交通費程度の謝礼をお渡ししたいと考えています。

【委員】

何年生向けの講座になりますでしょうか。

【提案団体】

対象については小学校 1 年生から問題なく対応できると思います。学校の要望に応

じた講座を実施できます。

【委員】

対応可能な人数はありますか。

【提案団体】

これまでも幅のある対象者数に対応してきました。学校の要望に応じていくらかでも組み立てられると思っています。

【委員】

中学校にも今後対応できますか。

【提案団体】

御要望があれば是非対応したいですが、初年度は1回程度と考えています。

【委員】

内容を聞いて、地域で開催できないかと思いました。

【提案団体】

今後地域づくりにも貢献できるのではないかと考えています。

【司会】

以上ですべてのプレゼンテーションが終了いたしました。

本日の結果につきましては、市民協働推進委員会で審査結果を取りまとめ、後日ホームページで公開いたします。

(3) 厚木市市民協働推進条例の運用状況に対する意見書について

【委員長】

案件(3)について事務局から説明願います。

【事務局】

資料に基づき説明

【委員長】

意見がある方はお願いします。

【委員】

公民館でこういった団体がこういった活動しているのかが分かる一覧があるとい
いと感じています。

(4) 第二次審査の結果取りまとめについて

【委員長】

案件(4)について事務局から説明願います。

【事務局】

第二次審査結果点数表に基づき説明

【委員】

青春劇場とはどういった事業だったのでしょうか

【事務局】

まちなか活性化プロジェクトという団体が主催となって実施していた落語やカラオケをする事業です。現在、青春劇場は実施されていないと聞いています。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、地域福祉推進委員会などとタイアップしながら実施するのであれば分かりますが、特定の方だけの事業を実施するのは違うのではないかと感じました。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、対象が子どもから大人までとありましたが、そうであれば、若い方を運営側に加えてSNSの活用などにより、団体が自主的に宣伝する努力が必要ではないかと思いました。

協賛金について、未来への見積を具体的に考えていく必要があると思いました。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、トロフィー、賞金、食料費など、支出が多いと感じました。経費の見直しが必要であると感じました。

特に参加者に弁当を出す必要はないのではないかと感じました。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、広く一般市民の底上げをするイメージが見えてこないと感じました。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、会場使用料がこれだけ掛かる理由は分かりますか。

【事務局】

2月の芸能発表会については、市内ホテルで開催することを予定しているため、会場使用料が計上されています。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについて、事業概要と実際に実施しようとしている内容が違
うと感じました。

団体の方に質問もしましたが、質問に対する回答がありませんでした。

【委員】

あつぎ夢プロジェクトについては、2次審査を通過するとしても、審査員からの意
見が多く出たことを団体の方に伝える必要があると思います。

子どもや若者なども含め、広く一般市民に発信していただきたい。

【委員長】

あつぎ夢プロジェクトについては、厳しい意見も多くあるため、団体に伝えていた
だきたい。

第二次審査については5つの事業すべて採択ということによろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございました。本日の結果は意見書にまとめ、市長に提出させていただきますので御承知おきください

【委員長】

本日予定していた案件は全て終了いたしました。
ありがとうございました。